

SSTG1 Lite 2 リリースのお知らせ

株式会社カンバスは、SSTG1 Lite のアップグレード版ソフトとして、この度「SSTG1 Lite2」をリリースしました。※従来の SSTG1 Lite（買い切り）も引き続き新規販売は継続いたします。

<SSTG1 Lite2の特長>

1. SSTG1 Lite にはない新機能が追加されます。

～～ SSTG1 Lite2 おもな新機能～～

- **最終チェック機能**…余分なスペースや改行、NG ワード、セーフティはみ出しなどを一括検出します。
- **多重起動**…ウィンドウを複数立ち上げ、同時に複数 sdb を編集することができます。
- **sdb 検索機能**…特定のフォルダ内のすべての sdb ファイルを、開くことなく文字列検索できます。
- **検索属性指定機能**…ルビやフォント、傍点、カーニングなどを一括して付与・変更することができます。
- **NETFLIX チェック機能**…NETFLIX 社に納品する仕様にあっているか、字幕データをチェックします。
- **A Bトラック同時検索やコメント内検索を実現しました。**
- **新再生機構の搭載により、**
 - MOV(h.264, AAC)、MP4 (h.264, AAC)の映像ファイルが再生可能になりました。
 - **連続逆再生時の音声**が、テープを巻き戻す感覚で聞けるようになりました。
 - SSTG1 モード（旧再生機構）も搭載しているため、MPEG1/WMV で作業する際は、SSTG1 や SSTG1 Lite と同じ感覚で、安心してお使いいただけます。

一部の新機能は「CANVASs CHANNEL」で解説動画をご覧ください。

https://www.youtube.com/channel/UCo3_QYvhrxBhAgzKmbNEn8A

2. 年間ライセンス更新制を採用しました。

- 年単位でライセンス更新することにより、買い切りではなく**新機能にアップデート**しながらご利用いただけるようになりました。SSTG1 Pro / NetSSTG1 と同レベルの編集機能・便利機能をお使いいただけます。
 - ※アップデートは随時リリースではなく、年 1 回となります。
 - ※高等編集機能はありません。それ以外は NetSSTG1 と同機能です。
- 年間費用が最もお安く抑えられる「**低ランニングコスト**」と「**機能充実**」を両立した、**個人のお客様専用ソフト**です。
- ライセンスを更新せず、休止期間を設けることも可能です。更新された時点からご利用を再開することができます。

3. 個人のお客様専用のソフトです。

法人のお客様にはご購入いただけません。

御見積書の作成、紙の請求書・領収書の発行などはお受けしておりません。システムからの自動返信メールでの通知のみになります。

4. ソフト初回起動時、および年間ライセンス更新時にインターネット上でのライセンス認証があります。

ライセンス認証の際はインターネット接続が必要です。それ以外の通常使用時は接続不要です。

年間ライセンス更新費：19,800円（税別）／年

5. すでにSSTG1・SSTG1 Lite・NetSSTG1をご購入の方は、お乗換えが可能です。

お乗換えにはお得な乗換価格が適用されます。詳細は4ページをご覧ください。

6. お乗換えキャンペーン

SSTG1 サポート完全終了にともない、2016/8/1～8/31の期間、キャンペーン価格でお乗換えができます。詳細は4ページをご覧ください。

<インストール可能台数>

3台

<dongle>

1ライセンスにつき1本 ※dongleがないとソフトを起動できません。

<簡易比較表>

主たる機能と価格の違い				
製品	SSTG1	SSTG1Lite	SSTG1Lite2	NetSSTG1
基本編集機能	○	○	○	○
多重起動	×	×	○	○
最終チェック機能	×	×	○	○
検索属性指定	×	×	○	○
sdb検索	×	×	○	○
MOV&MPEG4再生	×	×	○	○
Netflixチェック機能	×	×	○	○
高等編集機能	×	×	×	○
アップデートのタイミング	販売終了	なし	年1回	随時
チケットのバリエーション			365日のみ	10日 30日 90日 180日 365日
初期費用（税別）	販売終了	¥198,000	¥198,000	¥59,800
年間保守費用（税別）	保守終了	無料	¥19,800	¥35,760
				¥23,760

※下段はG1からの
保守有乗換の場合

<販売開始日>

2016 年 8 月 1 日

<システムの各名称について>

ライセンス

お客様に SSTG1 Lite2 をご利用いただくライセンス許諾のことをいいます。

ライセンスをご購入いただくことで、インストーラがダウンロードできるようになります。

ライセンスは年単位での更新が必要です。

利用チケット

SSTG1 Lite2 の年間ライセンスを更新していただくためのチケットです。使用開始時から 365 日間有効です。2 年目以降、ライセンスを更新される際はチケットをお買い求め下さい。

チケットの利用日数は、使用開始時のパスワード入力画面にパスワードを入力した日からカウントが開始されます。**SSTG1 Lite2 を使用しない日もカウントされますのでご注意ください。**

インストーラ

SSTG1 Lite2 を PC にインストールするためのファイルです。ライセンス購入後、お使いの PC にダウンロードし、インストールを行って下さい。

アップデート

SSTG1 Lite2 をバージョンアップするためのファイルです。年に一度リリースされます。ご利用の際はお客様ご自身でダウンロードし、アップデートを行って下さい。

dongle

SSTG1 Lite2 は、ソフトのみインストールしても起動・編集共に行うことができず、必ず dongle という USB 形式のキーが必要になります。dongle は、ソフト購入後、弊社よりお送りさせていただきます。

<推奨PCスペック：新再生モード>

OS	Windows7/8/8.1/10（日本語）	HDD 空き容量	10GB 以上
Display	解像度 1366×768 以上	メモリ	4GB 以上
CPU	Intel Core i5 以上		

<推奨PCスペック：SSTG1モード>

OS	Windows7/8/8.1/10（日本語）	HDD 空き容量	2GB 以上
Display	解像度 1024×768 以上	メモリ	2GB 以上
CPU	Core 2 Duo 以上		

※SSTG1、SSTG1 Lite と同等の推奨 PC スペックとなります。この場合、TV チューナー付の PC は避けてください。

<価格>

初期費用

		ライセンス 有効期限	通常価格	お乗換えキャンペーン価格 (2016/8/1～8/31)	
新規ご購入		初回起動時から 365日間	¥198,000	※ 3	
SSTG1 Liteからのお乗換え（※ 1）			¥29,800	¥19,800	1万円引き
Net SSTG1からのお乗換え（※ 1）			¥ 153,200 （※ 2）	※ 3	
SSTG1からのお乗換え					
	2014年7月末までメンバーシップサポート ご加入の場合		¥49,800	¥39,800	1万円引き
	2014年7月末までメンバーシップサポート 非加入の場合		¥69,800	¥59,800	1万円引き

※ 1 SSTG1から乗り換えたSSTG1 LiteまたはNetSSTG1を現在お使いのお客様は、「SSTG1からのお乗換え」欄の価格＋ dongle 交換費（15,000円）となります。

※ 2 SSTG1 Lite2定価（198,000円）－ NetSSTG1定価（59,800円）＋ dongle 交換費（15,000円）

※ 3 キャンペーン価格はありません。通常価格にてご購入下さい。

年間ライセンス更新費

※ 2年目以降ご利用の際、必要となります。

	価格
365日チケット	¥19,800

価格はすべて税抜きです。

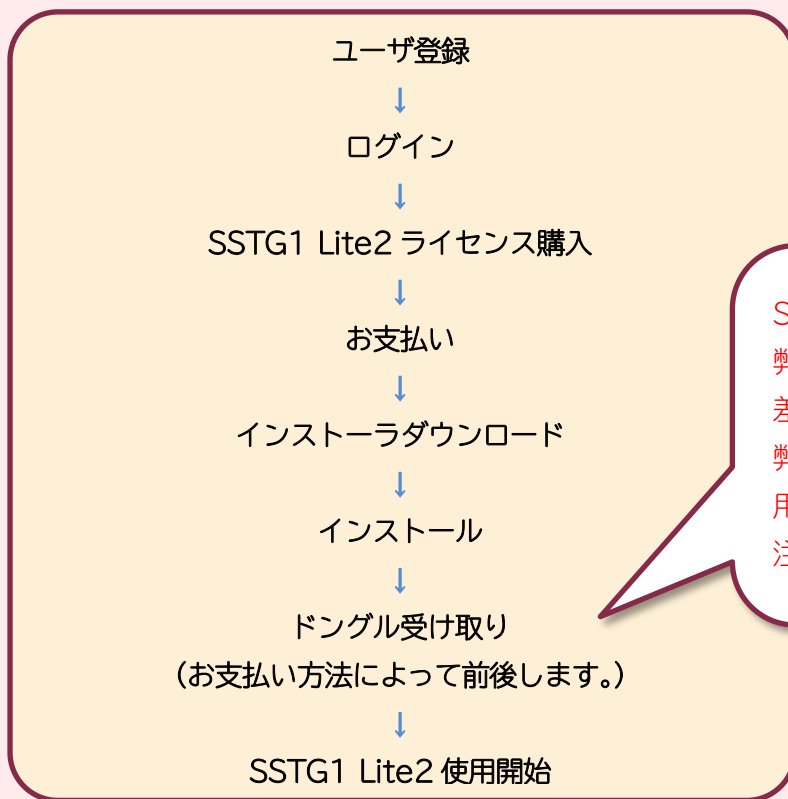
<SSTG1 シリーズ機能比較表>

SSTG1 シリーズ 機能比較表 (2016年8月現在)

SSTG1 シリーズ 機能比較表 (2016年8月現在)			SSTG1 ※販売終了	SSTG1 Lite	SSTG1 Lite2	NetSSTG1	SSTG1 Pro	
ドングルの有無			○	○	○	○	○	
Net認証機能			×	△	○	○	△	
基本機能	編集機能	字幕テキストの入力削除	○	○	○	○	○	
		スポッティング機能	○	○	○	○	○	
		連続逆再生機能	×	×	○	○	○	
		Bトラック	○	○	○	○	○	
		字幕番号の振り直し	○	○	○	○	○	
		文字のエフェクト (ルビ・イタリック・傍点・組文字)	○	○	○	○	○	
		表示位置・行配置の設定	○	○	○	○	○	
		多重起動	×	×	○	○	○	
		検索機能の強化 (A Bトラック同時検索、コメント検索)	×	×	○	○	○	
		sdb検索	×	×	○	○	○	
		ピッチ調整	×	×	○	○	○	
		レンダリング機能 (サポート対象外)	△	×	△	△	△	
		Netflix用データチェック	×	×	○	○	○	
		最終チェック	×	×	○	○	○	
		import	見直し用リスト (Excel)	○	○	○	○	○
	台本 (txt)		○	○	○	○	○	
	SSTファイル (sdbファイル統合用)		○	○	○	○	○	
	export	プロジェクトファイルの保存 (sdb)	○	○	○	○	○	
		見直し用リスト (Excel)	○	○	○	○	○	
		見直し用リスト (txt)	○	○	○	○	○	
		CASTファイル	○	△	×	×	○	
		SRTファイル	○	×	○	○	○	
		放送用字幕制作ソフト用NABファイル	×	×	○	○	×	
		Adobe Encoreフォーマット	○	×	○	○	○	
		Apple DVD Studio Proフォーマット	○	×	○	○	○	
		Avid Sub Capフォーマット	○	×	○	○	○	
		Blu-ray CANVASs Sirius Bluフォーマット	○	×	×	×	○	
		ittファイル (iTunes用字幕ファイル)	×	×	×	×	○	
		映像フォーマット	MPEG1	○	○	○	○	○
			WMV	○	○	△	△	△
	MOV(h.264,AAC)		×	×	○	○	○	
	MP4(h.264,AAC)		×	×	○	○	○	
	avi(DV)		×	×	×	×	×	
	ビューワー	SSTG1 Viewer(DirectShow版) の無償提供 (サポート対象外,mov再生不可)		○	○	×	×	×
	有料オプション	高等編集機能	フォントエッジの種類サイズカラーの設定	○	○	○	○ (無償)	○
			カーニングレディングの調整	○	○	○	○ (無償)	○
			検索属性指定	×	×	○ (無償)	○ (無償)	○
			文字の自由位置	○	○	○	○ (無償)	○
			フェードインフェードアウト	○	○	○	○ (無償)	○
			マスク	○	○	○	○ (無償)	○
			MPEG2	×	×	×	×	△ (近々)
		import	ビデオトン・ラムダファイル	○	×	×	×	○
			スクリーンサブタイトルリングファイル	○	×	×	×	○
EBUファイルのインポート			○	×	×	×	○	
CASTファイルのインポート			○	×	×	×	○	
SRTファイル			×	×	×	×	○	
export		EBUファイル	○	×	×	×	○	
		ビデオトンラムダファイル	○	×	×	×	○	
		Netflix Cap	○	×	×	×	○	
		スクリーンサブタイトルリングファイル	○	×	×	×	○	
		DVD SONIC (シナリスト) フォーマット	○	×	×	×	○	
		DVD パナソニックフォーマット	○	×	×	×	○	
		Blu-ray SONIC (シナリスト) フォーマット	○	×	×	×	○	
		Blu-ray パナソニックフォーマット	○	×	×	×	○	
		DV2000フォーマット	○	×	×	×	○	
		CANVASs Open Subtitle file format (EDIUS6等)	○	×	×	×	○	
		AAFエクスポート (Premiere Pro2.0 / Final Cut Pro)	○	×	×	×	○	
		↳ EDIUS6、6.5、7、8用オプション	○	×	×	×	○	
		DLPデジタルシネマ用XMLファイル (TI)	○	×	×	×	○	
		デジタルシネマ用XMLファイル(SMPTE)	×	×	×	×	○	
		ittファイル (ルビ・縦字幕対応)	×	×	×	×	○	
独自機能 (有償)		SSTC1	放送用字幕制作ソフト用データ作成ツール	×	×	×	○ (予定)	×
アップデート		基本機能	終了	なし (買い切り)	年間ライセンス更新の 範囲内	月額課金の 範囲内	保守	

※mdbファイルは廃止されました。

<ご購入の流れ>



SSTG1 Lite2 を起動するには
弊社よりお送りするdongleをPCに
差し込む必要があります。
弊社休業日の際は、すぐに製品をご利用
いただけない場合がありますのでご
注意ください。

- ① <https://netsstg1.co.jp/> より新規ユーザ登録をします。
【他の SSTG1 シリーズからお乗換えのお客様は・・・】
 - ・「乗換前のソフト」欄で該当のソフトを選択して下さい。
 - ・現在ご利用中のdongleを先に弊社宛にご返却下さい。
 - ・SSTG1 メンバーシップサポートご加入のお客様は新dongle先発送サービスがあります。
現在のdongleは製品お届けから 1 週間以内にご返却下さい。
- ② ご自身で設定をした ID とパスワードで、ログインをします。
- ③ ライセンス購入ボタンを押します。



④ ライセンス購入画面で、SSTG1 Lite2 のご購入手続きを行います。

ようこそ! 営業テスト002さん

ログアウト

ライセンス購入

ライセンス選択 支払方法選択 決済(カード支払時) 完了

ご購入されるライセンスを選択してください。

※他のSSTシリーズからNetSSTG1への乗換の方は、弊社からのシステム自動配信以外の連絡が行くまで、ライセンス購入手続を開始しないでください。
乗換毎に、ご購入いただくライセンスや価格等が異なりますので詳細をご案内します。

ご購入の場合：ご購入のライセンスを選択して「ご購入内容確認」ボタンを押下。

ライセンス名	バージョン	価格 (税込価格)	リリースノート	ご購入の ライセンス
NetSSTG1 (Net初期無料60日間)	1.0	62,790円	-	☐
SSTG1Lite2 (Lite2初回365日間)	1.0	213,840円	-	☒

ご購入内容確認

※ ご注意 ※
ブラウザの戻るや更新等を押下されるとシステムエラーとなる場合があります。ブラウザのボタン押下によるシステム動作は保証しておりませんので、ご了承ください。

新規購入のお客様（これまで SSTG1 シリーズをご購入されていないお客様）は、そのまま最後までご購入手続きを進めてください。

他の SSTG1 シリーズからのお乗り換えのお客様は、お乗換え価格でのご提供となりますので、「支払方法選択」画面で「クレジットカード支払い」はお選びいただけません。「銀行振込」または「e コレクト」を選択して下さい。

※「クレジットカード支払い」を選択すると、画面に記載の通りの価格（定価）で決済されますのでご注意ください！

※ご注意※

インストーラがダウンロード可能になるタイミングは、お支払い方法によって異なりますのでご注意ください。

お支払い方法	インストーラがダウンロード可能になるタイミング	弊社からのダウンロード可能のお知らせの有無
銀行振込	弊社にてお振り込み確認後	有
佐川急便 e-コレクト	ドングル発送時	有
その他（代理店経由の方）	弊社より代理店様にご連絡し、確認がとれた後	有
クレジットカード支払い	クレジットカード決済完了後	無

※ご注意※

1 度カードでお買い物をされると、2 回目以降にカードでのお支払いを選択した際、初回ご利用時のカードで自動的に決済されます。

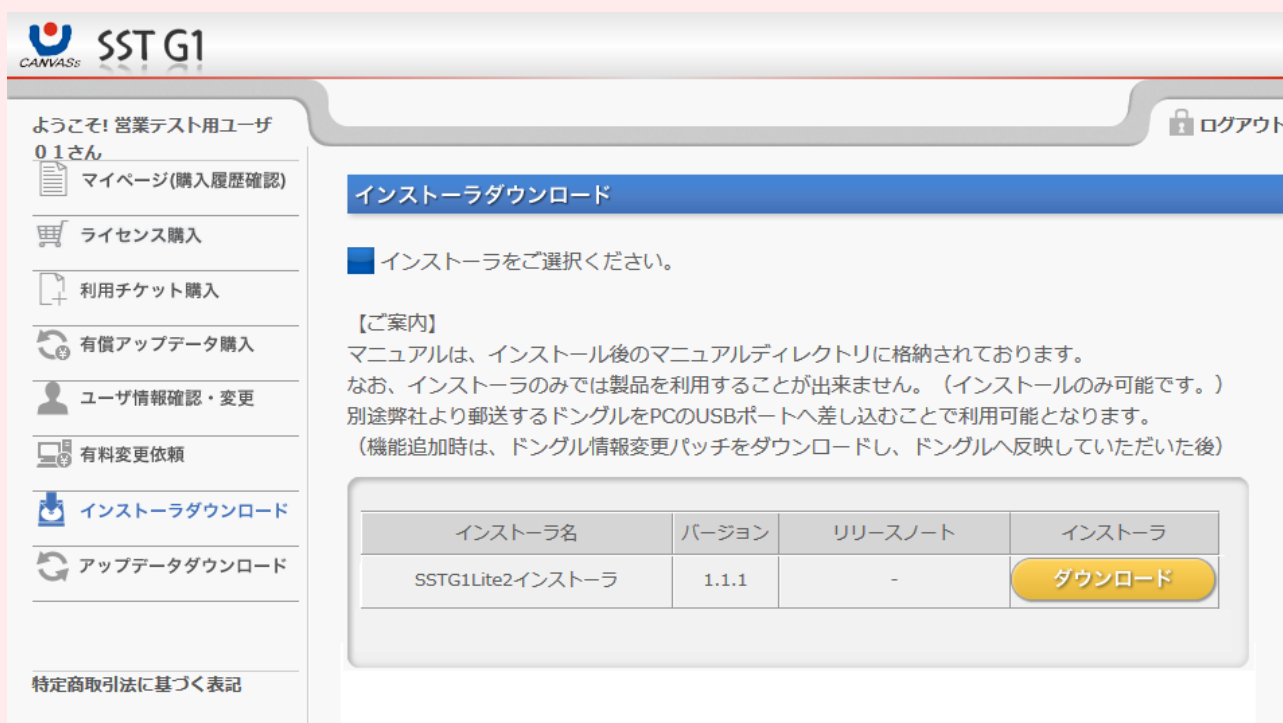
2 回目以降のお買い物にて、初回カード支払い時と別のカードのご利用を希望される場合は弊社までご連絡ください。

⑤ インストーラのダウンロード

「インストーラダウンロード」メニューより、ダウンロードボタンを押して、ダウンロードをします。

ダウンロードの際は、基本的にバージョンが最新のものをダウンロードしてください。

インストール方法は、ダウンロードファイルの中に入っている「SSTG1Lite2_インストールガイド.pdf」をお読みください。



ようこそ! 営業テスト用ユーザ 01さん

ログアウト

インストーラダウンロード

インストーラをご選択ください。

【ご案内】
マニュアルは、インストール後のマニュアルディレクトリに格納されております。
なお、インストーラのみでは製品を利用することが出来ません。（インストールのみ可能です。）
別途弊社より郵送するdongleをPCのUSBポートへ差し込むことで利用可能となります。
（機能追加時は、dongle情報変更パッチをダウンロードし、dongleへ反映していただいた後）

インストーラ名	バージョン	リリースノート	インストーラ
SSTG1Lite2インストーラ	1.1.1	-	ダウンロード

特定商取引法に基づく表記

※インストールのみでは、SSTG1 Lite2 は起動しませんので、ご注意ください。

弊社よりお送りするdongleをPCに差し込む必要があります。

弊社より、dongleのお届けに関するご連絡をさせていただきます。（タイミングはお支払い方法によって異なります。）

弊社休業日の際は、すぐに製品をご利用いただけない場合がありますのでご注意ください。

<SSTG1 Lite2ご利用時の留意点>

- ① 新再生機構でスクイーズの映像を通常再生する際、セーフティラインがフラッシングすることがあります。今後のアップデート時に修正予定です。
- ② 新再生機構利用時、キー操作のスピードによっては、再生への遷移、2 倍速再生への遷移、逆再生への遷移、2 倍速逆再生への遷移の際に、波形上の赤カーソルが止まることがあります。その際は再度、当該操作キーの入力を行ってください。この仕様につきましては、今後設計変更による改善を予定しています。
- ③ MOV の音声コーデックの動作保証は現状 AAC のみとなります。
- ④ MP4 の映像はプロファイルが多岐に渡るため、一部の映像は利用できない場合があります。
- ⑤ プレビュー画面における字幕の位置を、より完パケでの字幕の位置に近づける調整を入れたため、今までの SSTG1 や SSTG1 Lite（映像再生の DirectShow モード）と比べて字幕位置に関し 1 ピクセル程度下へのズレを感じる可能性があります（映像が 1 ピクセル程度上に上がる感覚）。
- ⑥ 今まで 23.976fps の映像ファイルで編集する場合、タイムコードの基本設定で「24Fr」をご選択いただいていたのですが、SSTG1 Lite2 新再生モードでは「24P」を選択していただければ自動的に 23.976fps か 24p かを判断するようにいたしました。これは今回新たに加わった映像形式(mov 等)でも同様の設定となります。SSTG1 モードでは従来通り「24Fr」を選択して下さい。
- ⑦ 23.976fps の映像ファイルを利用して、SSTG1 にて「24Fr」の設定で編集した sdb ファイルについては、SSTG1 Lite2（新再生モード）で開いた際に、「この sdb ファイルは SSTG1 において、24Fr で編集されています。SSTG1 Lite2 においては、24P にフレームタイプ変換をして編集してください」というメッセージが出ます。その場合、フレームタイプを「24Fr」から「24P」へと変換してください。逆に、SSTG1 Lite2 で作成した 23.976 fps のプロジェクトを SSTG1 や SSTG1 Lite で編集する場合、フレームタイプを、「24P」から「24Fr」に変更する必要があります。SSTG1/Lite ユーザーに、sdb を渡す際には、[ファイル]－[SSTG1 用に 24Fr で保存]を選択し、24Fr に変換してから渡すようにご注意ください。
- ⑧ SSTG1 Lite2 では、sdb ファイルやアプリケーションのファイルアイコンを変更していますが、自動で変更されない場合があります。

<SSTG1 Lite の.sdb ファイルアイコン>



<SSTG1 Lite2 の.sdb ファイルアイコン>



sdb ファイルを SSTG1 Lite2 とひも付けたい場合は、sdb ファイルを右クリック→[プログラムから開く]→[既定のプログラムの選択]にて、「SSTG1 Lite2」を選択してください。

- ⑨ SSTG1 と同様のレンダリング機能(mov 対応無し)は付属しておりますが、サポート対象外となります。
- ⑩ 音声のサンプリングレートを上げることにより、音圧を細かく表現でき、波形データにより正確性を持たせることができるようになりました。その分、波形データ(wav ファイル)のサイズが以前の G1 と比較して 10 倍ほどのサイズとなっております。ストレージのあまりない PC で作業をされる場合には、波形データを定期的に削除することをおすすめいたします。
- ⑪ キャプチャーボードでテープメディアよりキャプチャーした映像に関して、フレームの整合性のと

れない映像ファイルが作成される可能性があります。そのような映像の場合、ソフト内で処理を加えるため、波形ウインドウ上の映像再生の動作が若干鈍くなる可能性がございます。

- ⑫ 新再生機構において、DV コーデックの .avi ファイルや WMV を利用することも可能ですが、現状、1～2フレーム、映像に対して音声が遅れる不具合が発生しているため、現時点では AVI 対応、WMV 対応を謳っておりません。本件については現在修正作業を実施中で、mov と同じく対応を謳う予定となっております。
- ⑬ 画角が 720×480(SD)で作成された映像の場合、画面スケールを「101%～109%」で設定すると、映像と字幕がズレる不具合が発生しております。「画面にフィット」ボタンを押した際にもこの数値になってしまうと、発生します。
- ⑭ 新再生機構において1フレーム再生で音が出ない場合、下記の手順でPCのサウンドの設定を変更してください。
 - 1) PCのコントロールパネルを開き、[サウンド]－[再生]タブを開く。
 - 2) [サウンド]－[再生]タブに存在している再生デバイス（スピーカーなど）を右クリック→プロパティでプロパティ画面を開く。
 - 3) [拡張]タブを選択し、「すべてのサウンド効果をオフにする」にチェックを入れる。
- ⑮ SSTG1 モード（映像再生の DirectShow モード）でご利用いただける映像フォーマットは、MPEG1、WMV のみです。
- ⑯ Windows のディスプレイ設定でテキストのサイズを「小（100%）」「中（125%）」「大（150%）」以外に設定した場合は、Windows のスケーリング機能（画面や表示領域の広さに合わせて自動的に拡大・縮小する機能）に対応できず、表示が崩れたり文字が切れたりすることがあります。
- ⑰ mpeg1・WMV の映像を開いた際に、新再生機構でスムーズに再生できない場合、[設定]－[ユーザー設定]－[詳細]タブの「MPEG-1 と WMV の映像ファイルには DirectShow を使う」にチェックを入れていただくことで自動的に Direct Show（SSTG1 モード）を使って再生が行えます。
- ⑱ SSTG1 Lite2 は Windows10 の正式サポートを行っておりますが、新再生機構において一部の MOV 形式の映像の倍速再生および倍速逆再生時に音割れがする問題を確認しており、こちらにつきましてはサポート対象外とさせていただきます。本事象については次回アップデートにて修正予定です。